

番号	事業名	所管部課	評価			改善内容										2020年3月末時点の改善状況			
			評価結果	評価の総括	総括の整理(項目別)	所管課として受け止めた課題	目指すべき姿	改善に向けた取組	指標	現状値	目標値	達成時期	2017年度取組実績	年度計画		2020年3月末時点実績	改善状況	改善に向けた取り組み・成果等	「改善済み」にならなかった理由
														2018年度	2019年度				
8	小野路宿里山交流館事業	経済観光部産業観光課	要改善	<p>チームとしての最終結果について、「現状維持」と「要改善」両方の意見があったが、今後の期待という意味も含めて「要改善」とする。</p> <p>改善事項の一点目は、平日・閑散期の対応について。市と指定管理者の中でどうにかたの役割分担をするかについて検討をいただき、必要に応じて指定管理者にインセンティブを増やす検討も必要だと考える。また、行政も含めた他地域との連携が必要であると考える。</p> <p>二点目は、公平性の観点からの工夫。指定管理者との契約の説明責任もあるが、経済波及効果がより面的に広がっていくことも必要だと考える。そうしたところにも配慮をいただいて今後の方向性を検討したい。</p>	<p>(1) 小野路宿里山交流館における平日・閑散期の来館者を増やすため、市と指定管理者の役割分担や具体的な方策を検討・実施するとともに、指定管理者にインセンティブを増やすことも検討する必要がある。</p>	<p>平日・閑散期の来館者を増やすためには、市と指定管理者が目標について共有するとともに、新たな企画を検討し、実施する必要がある。</p>	<p>施設の魅力がタイムリーに情報発信され、多くの方が恒常的に施設へ訪れている。</p>	① 〔市・指定管理者〕平日・閑散期における来館者を増加させるため、施設で提供する食事メニューやイベント、開館閉館時間などについてニーズ調査を実施する。また、調査結果を分析し、調査報告書としてまとめる。市…ニーズ調査結果の分析、報告書の作成 指定管理者…ニーズ調査の実施	① ニーズ調査の実施・分析	① -	① 調査報告書の作成	① 2019年7月	① 調査項目の検討	① ニーズ調査項目の検討・実施	① 調査結果の分析・報告書の作成	① ニーズ調査項目の検討・実施	改善済み	<ul style="list-style-type: none"> <li>2018年4月～2019年3月に指定管理者が来館者アンケート調査を実施。</li> <li>アンケートでイベントの充実を望む声が多かったため、地域と連携した新しいイベントや展示会を導入した。</li> </ul>	-
								② 〔指定管理者〕新たな食事メニュー(地元の食材を使った食事メニュー等)を開発し、施設で提供する。	② 地元の食材を使った食事メニューの充実	② -	② 新しい食事メニューの提供	② 2020年3月	② -	② 他施設事例の研究・企画	② 新しい食事メニューの提供	② 市内外の優良な飲食店の事例を研究、新しいメニューの試作を実施	改善済み	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たなメニュー作りのための講習会に参加して、それを参考に研究を行った。</li> <li>交流館のイベント時に試作を重ね、新メニューとして、豚汁定食を提供している。</li> </ul>	-
								③ 〔市・指定管理者〕地域の歴史、自然、文化を学ぶ場として、小学校の社会科見学の利用校数を増やす。市…市内小学校へのPR 指定管理者…社会科見学の受入	③ 市内小学校の社会科見学の受入数	③ 1校/年度	③ 8校/年度	③ 2020年3月	③ 市内小学校へのPR	③ 4校/年度	③ 8校/年度	③ 3校/年度	改善進行中	<ul style="list-style-type: none"> <li>2018年度受入校は、南第四小学校、鶴川第一小学校。</li> <li>2018年度のPR活動は、市が、小学校校長会(11月)及び小教研(小学校教職員による教科ごとの研究会)の社会科部(2月)で見学プログラムの説明を実施。</li> <li>※別添「市内小学校向け『町田市小野路宿里山交流館社会科見学プログラム』のご案内について」を参照</li> <li>2019年度受入校は、南第四小学校、鶴川第一小学校、七国山小学校。</li> </ul> <p>目標には及ばなかったが、鶴川地域の小学校を中心に、各校へのPR活動を行うことで、新規の学校を受入れることが出来た。今後も引き続きPR活動を行い、多くの学校を受け入れていきたい。</p>	-
								④ 〔市・指定管理者〕市のホームページに施設と関連するフットパスのコースや主な里山散策のポイント、風景写真などの情報を追加する。また、指定管理者SNSに関する情報を追加し、SNSに関する情報発信を強化するとともに、来館者・イベント参加者にSNSのフォロー登録を促す。市…市のホームページの更新 指定管理者…来館者・イベント参加者へのPR	④-ア 市のホームページの更新	④-ア -	④-ア 市のホームページの更新	④-ア 2018年6月	④-ア 情報収集	④-ア 市のホームページの更新	④-ア -	④-ア 市のホームページの更新(2018年4月)	改善済み	-	-
				④-イ 指定管理者SNS(Twitter、及びFacebook)の合計フォロワー数	④-イ 677人 ※2018年1月24日現在 ・Twitter 369人 ・Facebook 308人	④-イ 1,300人	④-イ 2020年3月	④-イ 700人	④-イ 1,000人	④-イ 1,300人	④-イ 1,300人 ※2020年3月時点見込み	改善済み	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントやガイドツアー等の終了時に、参加者へSNSへのフォローを促した。</li> <li>町田市観光コンベンション協会等のSNSと連携して情報発信を行った。</li> </ul>	-					

番号	事業名	所管部課	評価			改善内容										2020年3月末時点の改善状況			
			評価結果	評価の総括	総括の整理（項目別）	所管課として受け止めた課題	目指すべき姿	改善に向けた取組	指標	現状値	目標値	達成時期	2017年度取組実績	年度計画		2020年3月末時点実績	改善状況	改善に向けた取り組み・成果等	「改善済み」にならなかった理由
														2018年度	2019年度				
							⑤〔市・指定管理者〕市と指定管理者で、来館者数の増加に向けた目標等を共有する。また、目標達成に向けた指定管理者の取組や課題について実績報告書等で「見える化」を進める。市は、実績報告書等における取組や成果・課題の評価を行い、指定管理者は評価に基づき次年度の事業計画を立てることで、施設のより良い運営を進めていく。 市…目標等の共有、実績報告書等の見直し、実績報告書等の評価 指定管理者…目標等の共有、実績報告書等の作成、事業計画書等の作成	⑤-ア 目標共有の場の設定	⑤-ア -	⑤-ア 1回/年度	⑤-ア 2018年3月	⑤-ア 市と指定管理者で目標の共有	⑤-ア - ※取組は継続実施	⑤-ア - ※取組は継続実施	⑤-ア - ※取組は継続実施	改善済み	-	-	
							⑤-イ 実績報告書等の見直し	⑤-イ -	⑤-イ 見直しの完了	⑤-イ 2018年3月	⑤-イ 見直しの完了	⑤-イ -	⑤-イ -	⑤-イ -	改善済み	-	-		
							⑤-ウ 実績報告書等の評価、及び事業計画書等への反映	⑤-ウ -	⑤-ウ 実績報告書等の評価、及び事業計画書等への反映	⑤-ウ 2019年3月	⑤-ウ -	⑤-ウ 実績報告書等の評価、及び事業計画書等への反映	⑤-ウ - ※取組は継続実施	⑤-ウ 実績報告書等の評価、及び事業計画書等への反映	改善済み	⑤-ウ 実績報告書等の評価、及び事業計画書等への反映 ※別添「2019年度事業計画書」参照	-		
8	小野路宿里山交流館事業	経済観光部産業観光課	要改善	チームとしての最終結果について、「現状維持」と「要改善」両方の意見があったが、今後の期待という意味も含めて「要改善」とする。  改善事項の一点目は、平日・閑散期の対応について。市と指定管理者の中でどうするかたちの役割分担をするかについて検討をいただき、必要に応じて指定管理者にインセンティブを増やす検討も必要だと考える。また、行政も含めた他地域との連携が必要であると考える。  二点目は、公平性の観点からの工夫。指定管理者との契約の説明責任もあるが、経済波及効果がより面的に広がっていくことも必要だと考える。そうしたところにも配慮をいただいで今後の方向性を検討願いたい。	(2) 公平性の観点からの工夫として、指定管理者との契約の説明責任もあるが、行政を含めた他地域との連携を通して、経済波及効果を面的に広げていく必要がある。	小野路宿里山交流館と近隣自治体や市内の他地域をつなぎ、小野路宿里山交流館への来館者や他自治体・市内他地域への来訪者数を増やすため、他自治体や民間団体等との連携を進めていく必要がある。	施設があることにより、市内他地域の活性化が促進されている。	① 町田市・多摩市・稲城市を周遊する観光ウォークツアー等の検討・実施	① -	① 観光ウォークツアー等の実施	① 2019年3月	① 観光ウォークツアー等の検討	① 観光ウォークツアー等の実施	① - ※取組は継続実施	① 観光ウォークツアー等の実施(2018年度に2回実施、周遊コースを記載したマップの作成・配布)	改善済み	以下の観光ウォークツアーを実施し、いずれも定員を上回る応募があった。 ・8月は、「夏休み 親子で農場体験と里山歩き」ツアーの中で、交流館に訪れ、うどんを食べる事業を実施。 ・11月には、「明治大学 黒川農場見学と古道ウォーク」ツアーにて鶴川エリアを通った際、小野路宿里山交流館をPR。 ・さらに3市の周遊コースを記載したマップを作成し、小野路宿里山交流館のほか、まちの案内所「町田ツーリストギャラリー」などで配布した。	-	
								② 町田市の観光振興策の推進を目的とする「一般社団法人町田市観光コンベンション協会」や地元NPO法人等の民間団体と連携し実施しているガイドウォークツアーについて、新たなツアールートを設定する。なお、ガイドウォークツアーの実施にあたっては、案内場所の増加や説明内容を充実させる。	② 1ルート	② 3ルート	② 2020年3月	② 1ルート	② 2ルート	② 3ルート	② 4ルート	改善済み	<2017年度設定> ・まちだフットバスガイドマップ掲載コース「小野神社から小野路界隈」ルート <2018年度設定> ・「夏休み親子で農場体験と里山歩き」の多摩市・町田市小野路ルート(2018年度企画・実施) ・まちだ〇ごと大作戦の事業「散策de通行手形」での新規ルート(2018年度企画、2019年度実施) ※既存の2ルートに加え、まちだ〇ごと大作戦の事業「散策de通行手形」での新規ルートでガイドウォークツアーを実施 ・日本フットバス協会設立10周年記念事業「歩こう・ニッポン! 歩こう・まちだ!」での新規ルート(2019年度実施)	-	
								③ 小野路地域の特性を活かした地元との連携イベント等について、追加実施する。	③ -	③ 新たな連携事業の実施	③ 2020年3月	③ 新たな連携事業の着手	③ 新たな連携事業の検討	③ 新たな連携事業の実施	③ 新たな連携事業実施(2018年度実施)	改善済み	・9月、グリーンフィールドオータムフェスティバル実行委員会主催の「グリーンフィールドオータムフェスティバル with フォルクスワーゲン東京町田」に、フードコーナーとして出店 ・10月、てしごと町田主催の「手仕事マルシェ」に出店 ・11月、まちだ丘の上病院主催の「丘の上焼き手プロジェクト」に出店	-	